

三重県図書館情報ネットワークシステム
受け渡しMARCフォーマット仕様

第2.0版

<目次>

1. 図書館情報ネットワークシステム総合目録データベースの受入対象MARCデータ	1
1.1. 図書	1
2. データ受入媒体	1
2.1. 受入方法	1
2.2. 媒体の仕様	1
2.3. ファイル名	1
3. 提供データの文字コード	1
4. 受入MARCデータフォーマット.....	2
4.1. 図書ネットヘッダについて	2
4.2. 書誌項目について.....	2
4.3. 受入フォーマット.....	3
4.4. ローカル(所蔵)項目について	4
4.5. 更新区分と入力データフォーマットの関係	5
付録一覧	6
A. 三重県標準図書書誌フォーマット	
B. 図書ネット用ヘッダ コード定義書	
C. ファイル命名規則	

1. 図書館情報ネットワークシステム総合目録データベースの受入対象MARCデータ

図書館情報ネットワークシステム（以下図書ネット）では、下記いずれかの形式に準拠したデータを受け入れる。（詳細は、「4. 受入MARCデータフォーマット」を参照）

なお、今後システムの新規導入または更新を行う場合は、「三重県標準図書書誌フォーマット」に準拠することとする。

1.1. 図書

- ・図書ネットヘッダ付き「三重県標準図書書誌フォーマット」
- ・図書ネットヘッダ付き「TRC/Uフォーマット」（MT版）
- ・図書ネットヘッダ無し「TRC/Uフォーマット」（FD版圧縮型）
図書ネットヘッダのないデータについては一部制約がある。
詳細についてはp3「図書ネットヘッダについて」参照。

2. データ受入媒体

2.1. 受入方法

初期登録（システム更新も含む）には最初にテストデータをセンターに提出し、データチェック終了後本登録を行うこととする。また、システム更新時にも「三重県立図書館情報ネットワーク参加にかかる申告書」をセンターに提出することとする。

初期登録のデータ受け渡しには媒体（MO、3.5FD、CD-ROM）を使用することとする。

更新データはFTP送信またはMO、3.5FD、CD-ROMなどの媒体の郵送、メール送信（添付ファイル）による受け入を行うこととする。

初期登録時、更新時とも1ファイルのサイズは1万件を上限とする。

2.2. 媒体の仕様

記録密度・ブロック長・レコード長・ラベルなどの情報は、受け入れるMARCの仕様に従う。

2.3. ファイル名

ファイル名は別紙「ファイル命名規則」に従い、付与する。

3. 提供データの文字コード

2バイト系データ：SJIS

1バイト系データ：ASCII

4. 受入MARCデータフォーマット

4.1. 図書ネットヘッダについて

下記に『図書ネットヘッダ』の項目説明を記す。

項番	項目名	属性	長さ	必須/任意	備考
lh01	図書館コード	9	10	必須	所蔵館の図書館コードをセット 県立図書館指定
lh02	MARC 種別	9	10	必須	『付録 コード定義書』参照
lh03	MARC 番号	X	16	必須	各取次店のMARC番号がある場合は それをセットする。 図書館が独自に作成したMARCデー タの場合は、各図書館が付与した MARC番号をセットする。
lh04	目録種別	9	2	必須	図書：「10」
lh05	目録区分	9	2	必須	「01」固定
lh06	更新区分	9	2	必須	『付録 コード定義書』参照
lh07	受入日	9	8	任意	西暦年月日(数値8桁 yyyyymmdd : 年4桁+月2桁+日2桁)の形で、 「各自館システム内に該当書誌デー タが登録された日付」をセットする。

- ・図書ネットヘッダを付与しない場合、1つのファイルは、同一のMARC種別データのみで構成されなければならない。
- ・図書ネットヘッダを付与せず、かつ、MARCデータ部に更新区分をセットしない場合、1つのファイルは、同一の更新区分のデータのみで構成されなければならない

4.2. 書誌項目について

書誌項目の必須項目は各MARC毎に定められた必須項目に「MARC番号」「書名」の2項目を加えたものとする。

必須項目が特に定められていない場合は「MARC番号」「書名」を必須項目とする。

4.3. 受入フォーマット

下記のパターンのデータフォーマットを標準入力フォーマットとして受け入れる。

(1) 図書ネットヘッダ付き三重県標準図書書誌フォーマット

1レコード毎に図書ネットヘッダを付加し、テキスト形式で作成

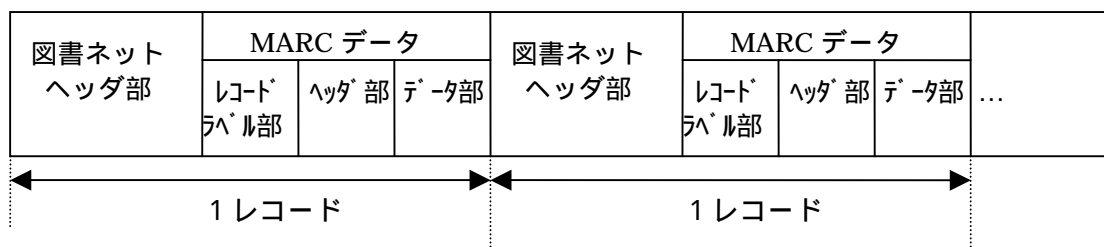
- ・項目の区切りは<LF>
- ・レコードの区切りは半角ピリオド「.」+<CR><LF>
- ・1項目は「項番（図書ネットヘッダ:半角英数字4桁 データ部:半角英数字6桁）、半角スペース、データ内容、<LF>」で構成
- ・データ内容は図書ネットヘッダ部は1バイト文字、データ部は2バイト文字
- ・データ部セット内容は付録Aを参照

以下にデータフォーマットのイメージを示す。

lh01 0004000000	}	1レコード
lh02 0000000007		
lh03 96012345		
lh04 10		
lh05 01		
lh06 20		
lh07 19960729		
080A01 9 6 0 1 2 3 4 5		
251A01 銀河鉄道の夜		
251F01 宮沢 / 賢治 著 ~ 中略 ~		
.	}	1レコード
<CR><LF>		
lh01 0004000000		
lh02 0000000007		
lh03 96012346		
~ 以下略 ~		

(2) 各取次店のMARCデータの1レコード毎に図書ネットヘッダを付加したもの

TRC / U



4.4. ローカル（所蔵）項目について

ローカルデータの構成要素は下記の通りである。

項目名	属性	必須 / 任意	内容
所蔵番号	X	必須	最終桁に CD を付与
請求記号	X または N	必須	<ul style="list-style-type: none"> ・別置記号、分類記号など各構成要素を、各図書館で定められた形式に従いセット ・データ長が各構成要素の長さに満たない場合は各構成要素ごとに左詰め後ろスペース ・全角、半角の混在を認めるが、構成要素内の混在は認めない
禁帯区分	9	必須	下記いずれかのコードをセット 00：貸出可 01：禁帯出 セットしない場合、システムで「00」が自動付与される
相互貸借対象区分	9	任意	下記いずれかのコードをセット 00：対象 01：非対象 セットしない場合、システムで「00」が自動付与される

三重県標準図書書誌フォーマット、TRC/U

タグ990A（三重県、TRC/U）にセットする。

タグ内のフォーマットは自由であるが、標準的なレイアウトは下記の通り。

図書ネット ヘッダ部	レコード ラベル部	ディレクトリ部	データ部			
			990A01	990A02	990A03	
			所蔵 番号	請求 記号	禁帯 区分	相互貸借 対象区分
			X (10)	X(60)	9(2)	9(2)

4.5. 更新区分と入力データフォーマットの関係

- ・書誌・所蔵・書誌+所蔵の修正については変更があった項目だけでなく、書誌+所蔵の全項目を送信する。
- ・MARC 種別、MARC 番号、所蔵館コード、所蔵番号の変更をおこなう場合は、旧データの書誌 + 所蔵削除データを送信し、変更後の新規書誌 + 所蔵を送信する。
- ・新刊 MARC 以外で書誌のみ登録することはできない。必ず所蔵と対で登録される。
- ・更新区分にセットされる内容と、各フォーマットのデータ部にセットされる内容の関係は以下の通り。

セット位置	フォーマット	三重県標準図書 書誌	TRC/U
	更新区分		
図書ネットヘッド	11(書誌+所蔵登録・修正)	書誌 + 所蔵	書誌 + 所蔵
	10(書誌修正)	書誌 + 所蔵	書誌 + 所蔵
	01(所蔵追加・修正)	書誌 + 所蔵	書誌 + 所蔵
	03(所蔵削除)	書誌 + 所蔵	書誌 + 所蔵

実際の更新は所蔵データのみを対象とする。

付録一覧

- A. 三重県標準図書書誌フォーマット
- B. 図書ネット用ヘッダ コード定義書
- C. ファイル命名規則

A. 三重県標準図書書誌フォーマット

記述内容に特に説明のないものは TRC/U タイプマークに準拠して収録する。

収録仕様については「TRC MARC/U タイプ マニュアル 図書編(1997.6.20)」を参照のこと。

ブロック名称	フィールド名	フィールド識別子 (数字3桁)	サブフィールド識別子 (英字3桁)	リテラル (数字2桁)	サブフィールド名	記述内容
		000	A		タイトルコード	
識別ブロック		010	A		ISBN	
		011	A		ISSN	- (ハイフン)を含みセット
		020	B		JP MARC 番号	
		080	A		TRC MARC 番号	
		080	B		ニッポン MARC 番号	
		080	C		大阪屋 MARC 番号	
		080	D		独自 MARC 番号	
	記述ブロック	書名と著者	251 ~ 259	A		書名
B					副書名	
D					巻次	
F					著者表示	
版		265	A		版表示	
出版者		270	A		出版地	
			B		出版者漢字	
			D		出版年月	
形態		275	A		頁数	
			B		大きさ	
叢書		280	A		叢書名	
			D		叢書名巻次	
多巻		291 ~ 299	A		巻書名	
			D		巻書名巻次	
			F		巻著者表示	
価格		360	B		価格	
内容		801 ~ 899	A		内容書名	(下記参照)
			F		内容著者表示	(下記参照)
アクセスポイントブロック	書名	551 ~ 559	A		書名カナ	
			D		巻次カナ	
	副書名	561 ~ 569	A		副書名カナ	
	著者	751 ~ 759	A		著者カナ	
			B		著者漢字	

ブロック名称	フィールド名	フィールド識別子 (数字3桁)	サブフィールド識別子 (英字3桁)	レベル (数字2桁)	サブフィールド名	記述内容
	出版者	770	A		出版者カナ	
	叢書	580	A		叢書名カナ	
			D		叢書名巻次カナ	
	多巻	591	A		巻書名カナ	
			D		巻書名巻次カナ	
	多巻著者	791	A		巻著者カナ	
			B		巻著者漢字	
	件名	658	A		件名カナ	
			B		件名漢字	
	内容書名	801 ~ 899	C		内容書名カナ	801 ~ 899A に対応するカナ形
	内容著者	801 ~ 899	Y		内容著者カナ	801 ~ 899F に対応するカナ形
			W		内容著者漢字	801 ~ 899F に対応する統一形
NDC	677	A		NDC (8版)		
		C		NDC (9版)		
ユーザブロック	ローカル情報	990	A		所蔵番号	
					請求記号	
					禁帯区分	
					相互貸借対象区分	

タイトルコードとは各館の業務システムで付番する書誌の識別番号をしめす(書誌番号など名称はシステムにより異なる)。記述は2バイト文字で行う。

今後システムの導入または更新を行う場合は、必ず抽出することとする。

書名と著者は識別子で対応して記述する。99件までの内容書名と内容著者のグループを収録。

例) 「書名あ」「書名い」は「著者A」

「書名う」は著者なし

「書名え」は「著者B」「著者C」の共著

「書名お」「書名か」は「著者D」「著者E」の共著

というデータの場合、

801A01「書名あ」 801F01「著者A」

02「書名い」

802A01「書名う」

803A01「書名え」 803F01「著者B」

803F02「著者C」

804A01「書名お」 804F01「著者D」

02「書名か」 02「著者E」

というようにセットされる。

B. 図書ネット用ヘッダ コード定義書

コ ー ド 定 義 書

登録番号		参照番号		頁	/
作成者	吉田	作成日	'95.8.2	有効フラグ	
作成者	三重県立図書館	作成日	'05.9.15	有効フラグ	
コード名	M A R C 種別				
データ型	9(10)				
説明	該当データのM A R C 種別を表す。				

M A R C 種別(10バイト)				
空きフィールド	市町村内区分	市町村コード	都道府県コード	基準マークコード
(1バイト)	(2バイト)	(3バイト)	(2バイト)	(2バイト)

- ・『空きフィールド』は、常に“0”をセット。
- ・『市町村内区分』は、都道府県内もしくは、市町村内での区分が必要な場合に、1からの連番を付加する。
- ・『市町村コード』は、県立図書館で指定します。
- ・『都道府県コード』は、県立図書館で指定します。
- ・『基準マークコード』

- 0 : 独自マーク(宮城マークなど)
- 1 : 国内基準M A R C
- 2 : J P / M
- 3 : N P L
- 4 : T R C / V
- 5 : O P L(原簿マークフォーマット)
- 6 : 標準M A R C(書誌データセンター)
- 7 : T R C / U(M T 版)
- 8 : 学情個別版フォーマット
- 9 : J P / S
- 10 : ニッパンM A R C(ジャパンマークフォーマット)
- 11 : O P L(新刊マークフォーマット)
- 12 : N H K マーク
- 13 : L C マーク
- 20 : T R C マーク (T R C 別売内容細目データの場合)

(補足)

- ・各取次店のM A R Cの場合、『基準マークコード』にのみ該当内容をセットし、その他の項目の内容は全て0にする。また、各図書館が独自に作成したM A R Cの場合(宮城マークなど)は、全エリアを対象に該当コードをセットする。
- ・県立図書館が作成した独自M A R Cの場合、『市町村コード』欄は、A L L 0をセット。(『図書館コード』のセット要領と同じ)
- ・T R C 別売内容細目データの場合のM A R C 種別は、基準マークコードを20(T R C マーク)をセットし、他の項目は全て0にする。

コ ー ド 定 義 書

登録番号		参照番号		頁	/
作成者	吉田	作成日	'95.6.30	有効フラグ	
作成者	三重県立図書館	作成日	'05.9.15	有効フラグ	
コード名	更新区分				
データ型	9(2)				
説明	<p>各図書館からのMARCデータ受け入れ時、『図書ネット用ヘッダ』に付加される項目。 この項目により、総合目録DBへのデータのメンテナンス方法が示される。</p>				

10 : 書誌登録・修正

01 : 所蔵登録・修正

03 : 所蔵削除

(補足)書誌と所蔵同時のメンテナンスデータも受け入れる。

(下表の組み合わせ欄の 印を参照)

書誌に対する更新区分	所蔵に対する更新区分	組み合わせ	更新区分の内容
書誌登録 = 10	所蔵登録 = 01		更新区分 = 11
	所蔵修正 = 02	×	/
	所蔵削除 = 03	×	/

C.ファイル命名規則

<p>【パターン1】媒体経由、ファイル転送時のファイル名規則</p> <p>YMMDDSKB.AEJ</p> <p>(例) 510021ma.vae</p>
<p>【パターン2】LAN接続された自館業務システムとの通信時のファイル名規則</p> <p>YYYYMMDD.SSSS_NN.LLLLLLLLLL.RB.K.AA.EJ.CCC</p> <p>(例) 19951002.0001_00.0019384000.fl.s.ne.ej.raw</p>

記号	項目名	セット内容	文字種別
YYYYMMDD	年月日	データ作成日、またはデータ登録日	数値、0補
S及びSSSS	順序番号	データ更新順序	数値、0補
NN	順序番号内の順序番号	テキスト形式ファイルは「01」から順に付与。それ以外は「00」固定。	数値、0補
LLLLLLLLLL	図書館ID	データを作成した図書館の図書館コード	数値10桁
R	出所		‘f’ FTP経由 ‘d’ FD経由
B	更新区分	更新区分または図書ネットヘッダの有無を右記コードでセット	‘a’ 10 (書誌データ登録・修正) ‘b’ 01 (所蔵データ登録・修正) ‘c’ 11 (書誌、及び所蔵データ登録・修正) ‘e’ 03 (所蔵データ削除) ‘l’ libnetヘッダ有り ‘m’ libnetヘッダ無 (MARCにセットされた更新区分に従う)
K	資料区分		‘m’ 一般図書 ‘n’ 新刊図書 ‘b’ 内容細目ファイル
AA	フォーマット		“tu” TRC/U “ms” 三重県標準 “be” 内容細目ファイル
A	フォーマット		“u” TRC/U “s” 三重県標準 “b” 内容細目ファイル
E	ファイル内1バイト文字コード		“a” ASCII
J	ファイル内2バイト文字コード		“s” SJIS
CCC	状態		“txt” テキスト形式データ “raw” 上記以外のデータ